

## 当尾地域力創造プランに係るパブリックコメント実施結果（提出意見及びパブリックコメントによる修正案）

- 1 公表期間 平成27年12月25日から平成28年1月29日まで
- 2 計画（案）に対する意見の提出結果 6件（29項目）（意見：3件、要望：1件、質問：0件、提案：25件）
- 3 提出された意見及び市の考え（提出意見については要約して記載しています。ページ欄における（●ページ）は、修正案のページ数を記載しています。）

No.	計画案での該当場所		種別	意見概要	市の考え方	反映
	項目	ページ				
1	当尾地域（概要）	3 ページ	意見	地図では旧豊岡県といった地域と同じピンク色になっていることに違和感がある。当尾はもと興福寺の荘園。そのあたりの沿革も分かる地図こそ「当尾」には相応しい。	ピンク色部分は、京都府域を示しています。	-
2	取組（課題への対応）	11 ページ	提案	トレイルランを楽しむには最低でも10キロのコース設定が必要であり、舗装されている道路は膝への負担がかかるため好まれないため、トレイルランに適した条件を満たすコースを当尾地域内で設定することは不可能であり、「道」をテーマに取り組むのであれば、内部の道のみ注目するのではなく、外部とつなぐ道に注目することで、交流人口を増やしてはどうか。	次の文言を追記します。 テーマ：道・歴史 ～スポーツ（体を動かす＝健康づくり）～ 取組方針 更には、地域の実情を踏まえたうえで、周辺地域とつながっている道の活用を検討していく。	○
3	取組（課題への対応）	11 ページ	提案	奈良市の中ノ川から浄瑠璃寺奥之院に出るルートの活用は、トレイルランコースとして好まれる急登もあり、おすすめのルート。さらに中ノ川から奈良市側の芳山を抜け地獄谷へ抜けると、距離的にもトレイルランらしいコースとなる。	No. 2 と同内容です。	○
4	取組（課題への対応）	11 ページ	提案	「郷土愛」を育む取組をしてはどうか。 ・高齢者の協力のもと「当尾記憶遺産」的な取組を行い、世代を超えた「縦」繋がりを持つため、当尾を知るための冊子を住民自らが作成し、交流の機会をつくる。 ・当尾の諸地域間・世代間における交流「横」繋がりを促進し、今後も住民主体の行事等を通して住民間の絆を再構築し、小さな単位での事業もオープンにし関われる機会を増やし「いま当尾で生かされている」意味を噛みしめる機会を増やす。	コンセプト【P7】や取組（課題への対応）【P11】において、価値の創造や、地域内外の「人」と「人」との繋がり等について明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-

No.	計画案での該当場所		種別	意見概要	市の考え方	反映
	項目	ページ				
5	具体的取組	12 ページ	提案	人口増加について、古民家に住んでもらう。(1か月くらいお試し期間がある) 集会所や山の家利用も可として、大阪や京都へも通勤できる事を実感してもらおう。 地域での役や村の仕事の簡素化。	具体的取組として、空家・既存施設の活用については、明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
6	具体的取組	12 ページ	提案	空家対策として、貸家としての活用の有無、どういう活用であれば可能であるか調査してはどうか。空家がお店になり、庭でライブなど、新たな利活用ができる。	具体的取組において、空家等の利活用について明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
7	具体的取組	12 ページ	提案	空家・古民家または「当尾の郷会館」・「加茂青少年山の家」付近に住居を設け、あらゆるジャンルの作家に住居を安く提供し、創作に専念してもらい、年に一度、「当尾の郷会館」で芸術祭を開催し常設展示場も設置してはどうか。	具体的取組として、従来環境と異なる分野の連携・活用、また既存施設の利活用について明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
8	具体的取組	12 ページ	提案	大学ゼミや小中学生の林間学習等を誘致し、「加茂青少年山の家」「当尾の郷会館」利用してはどうか。	具体的取組として、大学・企業をはじめ様々な主体との連携強化を明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
9	具体的取組	12 ページ	提案	「当尾の郷会館」を、サロンのように、気軽に地域の人が利用(有料)し、ウオーキングの立ち寄りもできる、地元産品を使った食堂みたいなものから出発してはどうか。 運営は多様な主体で持ち、ボランティアではなく、持続性を確保できるように次のような方法で収入を得る仕組みを作る。 ・地域の農産物や加工品を販売 ・薪ストーブ(ロケットストーブ)も設置して宣伝 ・各教室を個人に有料貸出 ・地域で取り組める様々な体験教室(有料)の拠点(場所は各家も) ・教室がコンパクトなので、宿泊施設	具体的取組として、当尾の郷会館の利活用をはじめ地域特性に応じた取組にも明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
10	具体的取組	12 ページ	提案	当尾の郷会館(地域の活性化)について、木津川アートのときとてもよかったので、作品を展示する場所にならないか。その時に道の駅のような、地元の特産品を提供したりしてはどうか。 発信力については、CMやパソコンからの発信力はすごい。	具体的取組において、地元野菜などの消費拡大の取組や、地域のPR等について明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-

No.	計画案での該当場所		種別	意見概要	市の考え方	反映
	項目	ページ				
11	具体的取組	12 ページ	提案	当尾公民館を残し、今あるがままの当尾を維持し、多くの方に見ていただくことが大切ではないか。当尾小学校がなくなって次に公民館が壊されるのではなく、当尾小学校や当尾公民館を博物館（資料館）や宿泊施設に変身させてはどうか。	旧当尾小学校は当尾の郷会館として利活用を行っていきます。なお、具体的取組において、既存施設の活用について明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
12	具体的取組	12 ページ	提案	田畑について、公的な所から、畑や田など本気でやってみたい人に貸すシステムを作り受け入れ態勢の充実を図ってはどうか。また農産物の販売などを、当尾の郷会館や加茂支所でできるようにする。	具体的取組として、既存施設の活用や、気軽に野菜等を販売できる環境づくりについて明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
13	具体的取組	12 ページ	提案	吊り店の拡充。もっと増やしてはどうか。	具体的取組として、気軽に野菜等を販売できる環境づくりについて明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
14	具体的取組	12 ページ	意見	<p>景観の向上についても取り組むべきである。岩船寺門前の現状は歴史ある古刹にふさわしくないと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄瑠璃寺近隣で目立つ削られた山への植林による景観修復。</li> <li>・岩船寺門前駐車場の金網の板塀化。</li> <li>・看板の内容が古かったり、破れたのれんがぶら下がる土産物屋の修景。</li> <li>・岩船寺門前のバス停近くに日差しや風をしのげる休憩所の設置。</li> <li>・使われていない吊り店の残骸の撤去。</li> <li>・弥勒の辻から産業廃棄物処理施設が見えないよう、道路沿いへ植樹。</li> </ul>	<p>次の文言を追記します。</p> <p><b>具体的取組 ・コースの維持管理 以降</b> 地域性を踏まえた景観や環境の向上。</p>	○
15	具体的取組	12 ページ	意見	<p>インフラの整備を進めるべき。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの増便。環境に配慮したバス導入およびスポンサー探し。</li> <li>・道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>岩船と奈良の間の道をもっと便利に。</li> <li>ハイカーと車が安全に共存できる道幅の拡充。</li> <li>奈良市との境界の里道を通行できるように。</li> </ul> </li> <li>・消防団の団員確保に向け、入団要件を緩和し、消防活動を希望するだけで入団資格が与えられる措置をとり、地域防災を通して地域に関わってもらう。</li> <li>・有害鳥獣対策として、産業廃棄物処理施設と連携し、有害鳥獣が好む農作物を放置せず回収し肥料化。</li> </ul>	<p>本計画は行政が主体的に取り組むを進めるのではなく、当尾の地域力を高めていく中で、行政も連携していく取組です。</p> <p>具体的取組として明記している箇所もあり、要望事項については、今後の事業推進における参考とさせていただきます。</p>	-

No.	計画案での該当場所		種別	意見概要	市の考え方	反映
	項目	ページ				
16	具体的取組	12 ページ	要望	浄瑠璃寺から奈良市方面への道にある民間施設の取組を改善させるべきである。 ・水質に関すること      ・放し飼いの犬に関すること	今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
17	具体的取組	12 ページ	提案	美しい当尾にするには柴刈りも大切ではないか。また、田んぼのあぜ刈りも美しい田畑にするひとつであるので、ボランティアや地域力で一度取組を考えてみてはどうか。	具体的取組において、里山景観維持の取り組みについて明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
18	具体的取組	12 ページ	提案	ドイツの「滞在型市民農園」であるクラインガルテンを導入してはどうか。	具体的取組として、田畑の貸出しや空家等の利活用について明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
19	具体的取組	12 ページ	提案	荒れてきている田を、期限付で貸し出し興味のある方に耕作してもらう。ただし個人間では問題が生じるので、行政が間をとるようなシステムにしてはどうか。	具体的取組において、田畑の貸出しについて明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
20	具体的取組	12 ページ	提案	品質のすぐれている野菜果物がとれるので、当尾ブランドとして世界に発信し、ブランドのシールでPRしてはどうか。	具体的取組において、地元野菜などの消費拡大の取組や、地域のPR等について明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
21	具体的取組	12 ページ	提案	道の整備・維持について、石仏の案内や解説付きの草刈りボランティアイベントを開催すると、人を集めやすいのでは。地元との交流や日ごろ見に行きにくい石仏を案内など工夫しては。	具体的取組として、コースの維持管理、様々な主体との連携強化について明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
22	具体的取組	12 ページ	提案	みんなの力を結集して「柵坂石畳」を復活させ、ハイカーの方に楽しんでもらいたい。自然豊かな環境では植物や昆虫など自然観察の宝庫である。また、かつて湧水を呑める泉もあり、コーヒーなどに活かしてはどうか。	具体的取組において、コースの維持管理や特性テーマのツアーについて明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
23	具体的取組	12 ページ	提案	観光（元気づくり）について、当尾には気軽に歩け美しいと感じる道があり、健康やサイクリングによいコースがある。 加茂青少年山の家やプラネタリウム館には、駐車場もあるので施設内で、カフェ風にしたたり、お店をしている方に出店してもらい、歩いた後のゴールとしてホッとする場所になるのではないかと（帰りはバスでも帰れる）。	取組においても、道はテーマとしており、具体的取組において、既存施設の活用や、様々な主体との連携強化について明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-

No.	計画案での該当場所		種別	意見概要	市の考え方	反映
	項目	ページ				
24	具体的取組	12 ページ	提案	当尾には「土砂災害特別警戒区域」が多く、区域内の建築物の建築等に着手する前に、建築物の構造が土砂災害を防止・軽減するための基準を満たすものとなっている必要があるため、補助金等の制度を導入し、住み続けることが容易となる施策必要ではないか。	現時点では、ご意見の施策は考えておりません。なお、具体的取組として、地域実情や要望を踏まえた法的規制の緩和等の検討について明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
25	具体的取組	12 ページ	提案	体感ツアーの設定や旅行社とタイアップし、平安期・南都仏教の修行の聖地を体感してもらってはどうか。	具体的取組として、特性テーマのツアーについて明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
26	具体的取組	12 ページ	提案	健康増進。ストレスの多い人を対象にした森林セラピー基地としてはどうか。	具体的取組として、特性テーマのツアーについて明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
27	具体的取組	12 ページ	提案	全国に対してだけでなく、当尾住民に対し、実は素敵な所に住んでいるという実感のアピールが必要ではないか。 ・文化人と連携（スケッチや文芸） ・新聞社等と連携（地域のことを発信してもらい、住民自身が当尾で暮らしていくこととは？と問うきっかけとする。	具体的取組として、地域のPRについては、明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
28	具体的取組	12 ページ	提案	当尾モデルを全国へ発信するため、「テレビ放映」「ラジオトーク番組」等を利用し、一人でも多くの方に「当尾」の名を知らせられるよう働きかけてはどうか。	具体的取組において、地域のPR等について明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-
29	具体的取組	12 ページ	提案	生きがいを感じる郷づくりとして、「あなたが必要、あなたのおかげ」と言ってもらえる環境づくりをし、高齢者にはわらぞうりの作りなど、若者にも体験メニューを作る。	コンセプト【P7】や取組（課題への対応）【P11】において、価値の創造や、地域内外の「人」と「人」との繋がり等について明記しているため、今後の事業推進における参考とさせていただきます。	-

※案に対する反映 案の修正：3件、今後の参考：21件、盛り込み済：0件、その他：0件